



# 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東 福

上場会社名 黒崎播磨株式会社

コード番号 5352 URL <http://www.krosaki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 伊倉 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務人事部長 (氏名) 石丸 誠

TEL 093-622-7224

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	82,841	9.9	3,242	41.4	3,278	29.7	1,339	△21.3
26年3月期第3四半期	75,391	1.6	2,293	△8.6	2,526	4.7	1,702	28.4

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,468百万円 (7.8%) 26年3月期第3四半期 3,216百万円 (108.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	15.87	—
26年3月期第3四半期	20.17	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	112,071	43,983	35.6
26年3月期	99,891	41,736	38.0

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 39,860百万円 26年3月期 37,957百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
27年3月期	—	2.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	109,000	7.9	3,700	29.0	3,300	7.7	1,428	△27.4	16.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	91,145,280 株	26年3月期	91,145,280 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	6,775,275 株	26年3月期	6,773,219 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	84,369,086 株	26年3月期3Q	84,389,361 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載される業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業期予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、前年同四半期連結累計期間に比べ1.0%減の8,310万トンとなりましたが、当社グループでは、拡販の成果により、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ9.9%増収の828億41百万円となりました。

損益については、売上高の増加及びコストダウンの取り組みを進めたことにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ41.4%増益の32億42百万円、経常利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ29.7%増益の32億78百万円となりました。これに対し、特別損失として、当社保有株式の減損処理による投資有価証券評価損を計上したため、当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ21.3%減益の13億39百万円となりました。

これにより、1株当たり四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間の20円17銭から、当第3四半期連結累計期間では15円87銭となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含まれていません。また、セグメント利益は営業利益ベースです。

## [耐火物事業]

拡販の成果により、耐火物事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ10.4%増収の672億11百万円となりました。また、売上高の増加及びコストダウンの取り組みを進めたことにより、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ65.1%増益の20億65百万円となりました。

## [ファーンネス事業]

ファーンネス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ11.6%増収の105億12百万円となりました。売上高の増加及び工事案件の利益率改善により、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ26.4%増益の5億52百万円となりました。

## [セラミックス事業]

セラミックス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ0.9%減収の38億24百万円となりました。また、高付加価値製品の売上構成比が減少したことにより、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ36.7%減益の1億50百万円となりました。

## [不動産事業]

不動産事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ0.2%増収の7億48百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ1.8%増益の3億21百万円となりました。

## [その他]

その他の事業セグメントの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ13.6%増収の5億45百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ25.1%減益の26百万円となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年1月5日に公表した平成27年3月期通期連結業績予想については、現時点では変更はありません。

なお、粗鋼生産量の変動により耐火物需要も変動し、その結果、業績予想値が大きく変動する可能性があります。

また、平成27年3月期第3四半期末において、当社が保有する上場株式のうち、ブラジルの大手耐火物メーカーであるマグネジッタ社の株式の時価が簿価の2分の1を下回ったことから、特別損失として、同社株式の減損処理による投資有価証券評価損を計上したため、平成27年1月5日に業績予想（連結当期純利益予想）を修正し、公表しました。しかし、平成27年3月期末の時価により、平成27年3月期において、計上すべき投資有価証券評価損の額が変動する場合、若しくは、投資有価証券評価損を計上しない場合があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## （会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法をポイント基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が434百万円減少し、退職給付に係る負債が10百万円増加するとともに、利益剰余金が288百万円減少しています。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,690	2,621
受取手形及び売掛金	26,578	39,658
商品及び製品	9,504	9,385
仕掛品	2,985	2,941
原材料及び貯蔵品	5,648	6,213
繰延税金資産	982	554
その他	2,009	2,929
貸倒引当金	△16	△22
流動資産合計	51,383	64,280
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,600	38,776
減価償却累計額	△27,193	△27,886
建物及び構築物(純額)	11,407	10,890
機械装置及び運搬具	57,273	58,909
減価償却累計額	△49,260	△50,298
機械装置及び運搬具(純額)	8,012	8,610
工具、器具及び備品	4,588	4,682
減価償却累計額	△3,881	△3,983
工具、器具及び備品(純額)	707	699
土地	7,547	7,475
建設仮勘定	1,485	430
有形固定資産合計	29,160	28,106
無形固定資産		
のれん	6,956	7,335
その他	872	758
無形固定資産合計	7,829	8,094
投資その他の資産		
投資有価証券	7,689	7,605
長期貸付金	55	178
退職給付に係る資産	1,432	1,523
繰延税金資産	375	368
その他	2,012	1,957
貸倒引当金	△48	△42
投資その他の資産合計	11,516	11,590
固定資産合計	48,506	47,791
繰延資産		
社債発行費	1	—
繰延資産合計	1	—
資産合計	99,891	112,071

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,830	19,376
短期借入金	5,502	12,769
1年内償還予定の社債	10,000	—
コマーシャル・ペーパー	—	11,000
未払法人税等	841	228
賞与引当金	1,940	1,045
工事損失引当金	53	48
その他	5,001	5,452
流動負債合計	41,168	49,919
固定負債		
長期借入金	11,382	11,956
繰延税金負債	1,049	1,587
役員退職慰労引当金	462	539
製品保証引当金	5	5
退職給付に係る負債	484	554
負ののれん	251	197
資産除去債務	25	25
その他	3,327	3,302
固定負債合計	16,986	18,168
負債合計	58,155	68,088
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,537	5,537
資本剰余金	5,138	5,138
利益剰余金	28,196	28,364
自己株式	△1,572	△1,574
株主資本合計	37,300	37,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,030	1,860
繰延ヘッジ損益	1	87
為替換算調整勘定	238	1,035
退職給付に係る調整累計額	△613	△588
その他の包括利益累計額合計	656	2,394
少数株主持分	3,778	4,122
純資産合計	41,736	43,983
負債純資産合計	99,891	112,071

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	75,391	82,841
売上原価	62,941	68,985
売上総利益	12,449	13,855
販売費及び一般管理費	10,156	10,613
営業利益	2,293	3,242
営業外収益		
受取利息	17	20
受取配当金	125	132
負ののれん償却額	76	54
助成金収入	9	4
為替差益	606	389
持分法による投資利益	—	10
その他	204	205
営業外収益合計	1,041	816
営業外費用		
支払利息	550	531
持分法による投資損失	35	—
その他	222	250
営業外費用合計	807	781
経常利益	2,526	3,278
特別利益		
固定資産売却益	156	7
投資有価証券売却益	116	—
関係会社株式売却益	—	5
国庫補助金	23	33
ゴルフ会員権売却益	—	3
事業譲渡益	—	86
その他	0	0
特別利益合計	296	137
特別損失		
固定資産売却損	6	0
固定資産除却損	37	30
投資有価証券評価損	—	1,037
その他	11	7
特別損失合計	54	1,075
税金等調整前四半期純利益	2,767	2,339
法人税、住民税及び事業税	504	329
法人税等調整額	468	561
法人税等合計	973	890
少数株主損益調整前四半期純利益	1,794	1,449
少数株主利益	91	110
四半期純利益	1,702	1,339

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,794	1,449
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	335	830
繰延ヘッジ損益	64	86
為替換算調整勘定	959	1,068
退職給付に係る調整額	—	24
持分法適用会社に対する持分相当額	63	8
その他の包括利益合計	1,422	2,019
四半期包括利益	3,216	3,468
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,010	3,077
少数株主に係る四半期包括利益	206	391

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。